

MLA48

NEWS
LETTER

2022年4月10日
No. 223

MLA48プロジェクト

142Members
114(JA), 28(DX)

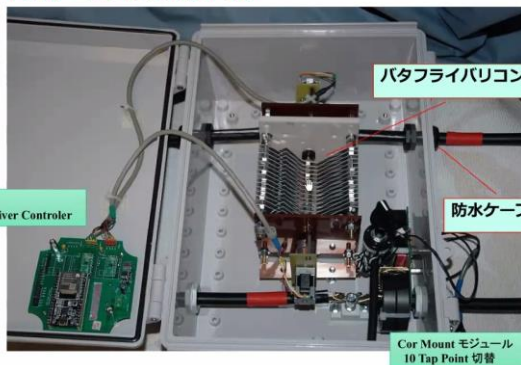


4月度ミーティング(MLA48 通算第180回)

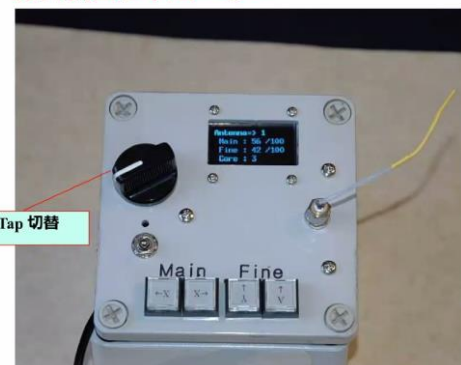
4月10日(日) [MLA48プロジェクト](#) オンラインミーティングを開催。事務局からは[Ham Fair 2022](#) 出展参加のお知らせ、また[JG1CCL内田さん](#)と評価チームのみなさんにご尽力いただいているバタフライバリコン部品セット、さらに[JR1OAO中島さん](#)にその後の改造プランもご提案いただきました。

キホン編 (Basic Session) は私 ([JG1UNE](#)) から「160m 4T MLA-T 室内運用」。シミュレーションでは160mだけが室内設置で放射効率がアップしたが、実験ではMLAを理想の位置に置けなかったためか、FT8でまだQSOできていません(シーズンも終わりに近づき、残念)。

同調・給電BOX内部

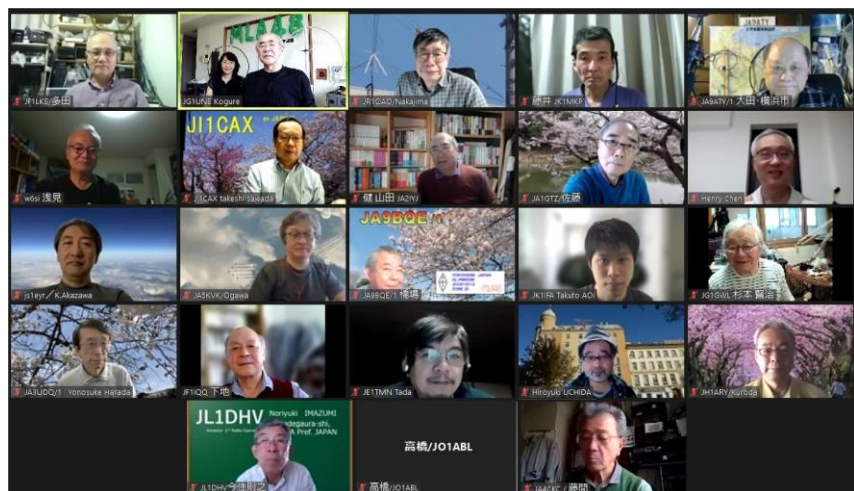
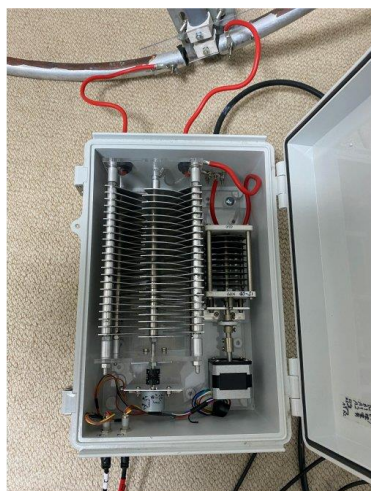


室内側コントローラー



続いて [JF1IQQ 下地さん](#) は「バタフライバリコンを使った MLA」を発表。コア給電方式 5~10MHz で動作可能。リレーでコンデンサを切り替え 3.5MHz もカバー。Fine tuning 方式は使いやすそうです。

フリー編 (Free Session) は私 ([JG1UNE](#)) が [JA1QC 山本さん](#) の「MLA 3W QRP 運用でついに 6,200 局超え」を報告。2月(No.219)には5,600局だったので2か月で600局も増え、HFのcondxが向上?



[JA3UOQ/1 原田さん](#) は、前回(No.222)に続いて、「DPAT-esp で新パターン MLA を自動調整」を発表。[JA2IYJ/1 山田さん](#) から QSY のバタフライバリコンと市販バリコンで、[JA9BQE/1 橋場さん](#) のオリジナル (Arduino Nano+DC モータ) を元に ESP32+ステッピングモーターにして、新パターンタイプ MLA を自動調整。自己共振のためか双峰特性が現れて「多バンド全自動調整制御」が困難に…「バンド QSY はマニュアルで…」が [PAT 本来のコンセプト](#) のようです。

DE JG1UNE

